

2 体験型こころの健康講座を 開催!!

11/6

道の駅かさまで、こころの健康講座&サイクリング体験を実施しました。

講座では、精神保健福祉士でもある笠間市サイクルガイドの鈴木さんが、ストレスと上手に付き合う方法について話してくれました。講座終了後は、リラックス法やストレス解消法の体験として、サイクルガイドのアテンドによるサイクリングを行いました。

皆さん、シェアサイクルも利用して楽しく身体を動かすことができました。



サイクルガイドによるサイクリング体験

3 図書館と小学校への寄付に 心から感謝

11/25

田中一夫さん(水戸市在住)から岩間図書館に100万円、宍戸小学校に100万円の寄付をいただきました。

この寄付は、笠間市内にお住まいだった田中さんのご両親が市に本などを寄付していたことから、その意思を継いでいただいたものです。

田中さんの思いに心から感謝申し上げます。



(左から) 宍戸小学校 山口校長、山口市長、田中さん、小沼教育長

4 環境寺子屋 第6回笠間市こども理科 自由研究プレゼン大会を開催

11/20

市内の小学生が多くの人の前でプレゼンテーションすることにより、「理科への関心」「自由研究への取組意欲」「伝える力」など、自ら学び・考え・行動する力を育むことを目的として、笠間小学校体育館でプレゼン大会を実施しました。

プレゼン者20名(12作品)と司会者6名(すべて笠間小6年生)の児童が主役となり、それぞれ工夫を凝らしたプレゼンをし、楽しくにぎやかに開催することができました。

当日の様子は「笠間チャンネル」(右の二次元コード)でご覧いただけます。



プレゼンテーションをする児童



LiLiCoさんが 幸せのつかみ方を熱く語る

10/16

茨城県ダイバーシティ推進センターと市の共催による「ダイバーシティ&インクルージョン推進講演会」を笠間公民館で開催しました。

市内外から438名が参加し、第1部ではいばらきダイバーシティ宣言セレモニーが行われ、市内の10の団体や企業が宣言を、第2部では映画コメンテーター、タレント、プロレスなどマルチに活躍するLiLiCoさんをゲストに迎えトークショーを行いました。

LiLiCoさんは、スウェーデンから日本に来て歌手デビューした後の苦労話や、けがを乗り越えた経験を披露。「やりたいことがあればやってほしい。それを止めているのは自分。日本人は比べることが身に付いている。私も男じゃないかと言われたけど、自虐的になって笑顔になることがすごく楽しい。それも幸せのつかみ方」と積極的に生きる大切さを語ってくれました。



これまでの経験を語るLiLiCoさん

6 かさましこ～小学校交流学習で お互いに学ぶ

11/29

友部第二小学校と益子町立益子小学校の児童がオンライン交流学習を行いました。

「かさましこ」のストーリーで日本遺産に認定された笠間市と益子町について、学校の様子や地元の魅力をお互いに紹介しました。

また、笠間市生涯学習課文化振興室から、「かさましこ」のストーリーについて子どもたちに解説しました。

解説中は集中していた子どもたちも、質疑応答では盛り上がりを見せ、最後は元気な声で「また交流しましょう」とあいさつをかわしました。



質疑応答の様子

5 第1回茨城県知事杯 スケートボード大会inかさま 開催

11/19

ムラサキパークかさまで第1回茨城県知事杯スケートボード大会が開催されました。県内外から54名の選手が出場し、技を競い合いました。

第1回茨城県知事杯スケートボード大会inかさま結果

ビギナークラス

優勝：伊庭琉乃明さん
準優勝：村上華音さん
第3位：樋田サラさん

メンズオープンクラス

優勝：山縣蒼生さん
準優勝：森田晴陽さん
第3位：岩佐歩さん

チャレンジクラス

優勝：山田悠月さん
準優勝：小瀧蓮桜さん
第3位：池上颯太さん

ウィメンズオープンクラス

優勝：永濱にきさん
準優勝：黒田希杏さん
第3位：西村髭さん



技を披露する選手

7 「命の授業」笠間市人権教育講演会を開催

11/20

笠間市人権教育講演会が笠間公民館で開催されました。

第1部では、笠間中学校吹奏楽部が童謡や笠間市ゆかりの坂本九さんの楽曲などを披露。

第2部では、スキー事故から奇跡の復活を遂げた元中学校教諭の腰塚勇人さんが「命の授業～ドリー夢(ム)メーカーと今を生きる」と題して講演。

講演会終了後、約300名の来場者から大きな拍手が送られました。



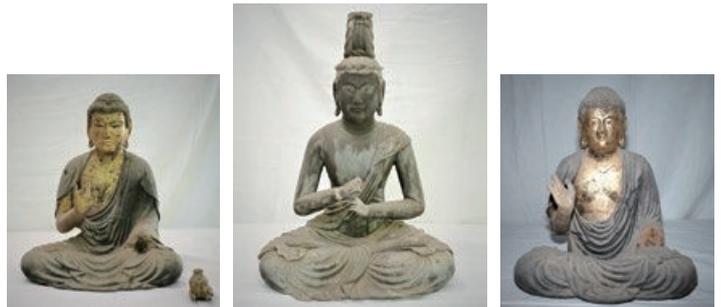
講演会の様子

8 「木造大日如来坐像・如来坐像」が県指定文化財に指定されました

12/26

楞嚴寺(笠間市片庭)所有の「木造大日如来坐像・如来坐像 3軀」が茨城県指定有形文化財(彫刻)として指定されました。

木造大日如来坐像は、楞嚴寺の本尊で、制作時期は鎌倉時代中期と推測されます。慶派の造仏様式の伝播や御家人の仏教信仰を知るための貴重な文化財であり、造形が優れているだけでなく、この地方の歴史にとっても意義が深いことから、両脇に安置される2体の如来坐像と併せて指定となりました。



如来坐像

木造大日如来坐像

如来坐像